

5 / 30 校長室より No.28

生徒諸君の感性はみずみずしい、視点は面白い、と思うことが多くあります。

2年生の国語で「自分流枕草子」をまとめました。『枕草子』の「うつしきもの」を学んだ後に、生徒が各自で「～なもの」と題してつくったものです。

さわやかなるもの

夏の暑い日のキンキンに冷えたサイダー
外でプールに入っている水浴び
家族で暑い日に食べるアイス
わきあいあいでもさわやか
暑い夏に見る空もまた 濃い青でさわやか

〈小川詩織さん〉

楽しきもの

五月中旬 長井市で行われる黒獅子祭り
圭先生に教わる野球
年に一度じいちゃんに行く新幹線旅行
とてもとても楽しい
日曜日夜八時に見る『鎌倉殿の十三人』
これもまた面白く楽しい

〈安部倅平さん〉

たのしきもの

時刻表を見る時間 切符を買うとき
新しき季節 我は一人
汽車に乗り静かに旅に出る
意味もなくぶらり途中下車の旅
これもまたたのしい

〈竹田旭辰さん〉

あたたかきもの

花々にのった朝露が光る 春のやわらかい日差し
膝の上で眠る猫
学校の支度をしている間に聞こえてくる朝食をつくる音
とてもあたたかい
具の沢山入った味噌汁もまた あたたかい

〈鈴木優さん〉

気持ちのいいもの

真夏の部活で汗をかいたあと
滝のように浴びる冷たいシャワー
ラケットを思いつき振り振って決まったシュートボール
飼っている犬の愛おしい綿菓子のようなふわふわの毛も
気持ちいい
一日の終わりに飛び込むベッドもまた 気持ちいい

〈菊地彩波さん〉

落ち着くもの

春のまだ浅き頃の木漏れ日
一人で過ごす休日
お日様に照らした布団にくるまるのも 落ち着きがある
宿題を済ませ 景色を眺めたときの気持ちもまた
落ち着きがある

〈舟山昂佑さん〉

いかがでしょう？ 柔らかな発想や鋭敏な感覚、温かな眼差しが感じられる作品に仕上がっており、改めて生徒諸君の感性の素晴らしさ、可能性を感じます。